環境学習講座「2030SDGｓカードゲームでもりおかの未来を描こう！」

第３章
分野横断的な施策の実施状況

本市における環境施策には、経済的な側面として、化石燃料の使用に伴うエネルギー代金の域外流出等の課題が、社会的な側面として、人口減少による環境保全等に取り組む担い手の不足といった課題があります。そこで、第三次計画では、めざす将来像の実現のため、国の第五次環境基本計画に掲げるＳＤＧｓや環境・経済・社会の総合的向上、地域循環共生圏の考え方をもとに、「経済」、「地域」、「暮らし」をキーワードに設定し、総合的かつ分野横断的な視点で施策を実施しています。

第３章では、令和４年度に盛岡市内の各部署で実施された施策について見ていきます。

第３章　分野横断的な施策の実施状況

第３章では、分野横断的施策ごとの「具体的な実施状況」を記載しています。個別の事業の横に書かれている記号「…①、②」などは、網かけしている「施策」の各項目「①、②」に対応する実施事業であることを示します。また、課等の名称は事業の担当課を示します。

なお、環境施策一覧表の見方は以下のとおりです。

例）表①、第４章第１節に掲載の「盛岡市エコオフィスプランの運用」は、「分野横断的施策１【経済】環境と経済の好循環　１環境ビジネスの拡大 ①②」を支える。

第１節　分野横断的施策１【経済】環境と経済の好循環

経済を犠牲にした環境への取組は、持続性がなく短期的なものとなりがちです。長期的な環境への取組を実現するためには、環境と経済が両立することが重要となります。

１　環境ビジネスの拡大

環境ビジネスの拡大に関する施策

① ３Ｒの促進や資源の効率的な利用により、循環性の高い経済システムへの転換を促します。
② グリーン購入※や環境配慮契約を推進することにより、環境ビジネスにおける需要の拡大を図ります。
③ 「リース」や「シェアリング※」などは、製品の所有権を有する事業者にとって、長寿命化やリサイクルしやすい設計を行う意義が大きいことから、これらのビジネス形態を率先的に活用することにより、循環性の高い製品の流通を促します。
④ 地域新電力を活用することにより、エネルギーの地産地消や地域における環境ビジネスを活性化させ、地域経済に貢献します。

具体的な実施状況

○再生利用可能な掲示板の使用（選挙管理委員会事務局）… ①

令和４年度に執行された参議院議員通常選挙において、市内528か所の選挙運動用公営ポスター掲示場それぞれに県産杉間伐材を利用した再生利用可能な掲示板を使用し、使用後はそれらを再利用資源として排出することにより、資源の循環的利用とごみの減量化を図った。

○地域新電力の活用（環境企画課）… ④

市クリーンセンターのごみ焼却熱により発電した電気を、県内地域で設立・運営している地域新電力を介して、公民館など市の９施設に供給しました。

２　新たな技術の活用

新たな技術の活用に関する施策

① ＩＣＴ（情報通信技術）によるＥＭＳ※（エネルギーマネジメントシステム）等を活用することにより、施設や設備の省エネルギー化や資源の効率性の向上を図ります。
② 電力を水素に変換して貯蔵（POWER-to-Gas※）する技術は、電力系統安定化への貢献や運輸部門の温室効果ガス排出削減、災害時も含めたエネルギーの安定供給等につながることが期待されていることから、技術開発・実証等の進行に合わせ、水素利用を検討していきます。

３　エネルギーの収支改善

エネルギーの収支改善に関する施策

① 徹底した省エネルギーの推進により、気候変動対策だけではなく、支出の削減による生産性の向上や地域内におけるエネルギー消費の抑制に寄与します。
② 市内や周辺の自治体に豊富に存在する、木質バイオマス、廃棄物系バイオマス、地熱、風力、太陽光など、再生可能エネルギー資源を最大限に活用することにより、削減したエネルギー代金を地域内で循環させ、雇用の確保や所得の向上につなげます。
③ 地域資源により生み出した熱や電気のエネルギーを地域内で消費するエネルギーの地産地消により、エネルギーの収支改善を効率的に進めます。

具体的な実施状況

○電気自動車の貸し出しによる省エネ化の促進（環境企画課）… ①

平成25年から、賃貸借により電気自動車を２台導入しています。１台は環境部の共用車として日常業務や環境学習講座、環境啓発イベントなどに、もう１台はユートランド姫神で宿泊客送迎用として活用し、低公害車の普及促進に取り組んでいます。電気自動車を部内外の各課に貸し出し、化石燃料の使用とエネルギー消費を抑制しました。

○公用車への低公害車※の導入（管財課）… ①

環境負荷の低減を図るため、市が所有する車両の更新の際に、低公害車を優先的に導入しました。令和４年度末現在の低公害車の保有台数は、令和４年度中に１台減少し124台（上下水道局分含む）となっており、全保有台数461台（同）のうち26.8%を占めています。

○電気自動車急速充電器の設置（環境企画課）… ①

ソーラーガーデン姫神（大規模太陽光発電所）の運営事業者による地域貢献の一環として、平成25年度にユートランド姫神に電気自動車急速充電器を１基設置しました。電気自動車の走行に不可欠な充電スポットを整備することにより、電気自動車の普及促進を図っています。

○中央卸売市場のフォークリフトの電動化（中央卸売市場業務課）… ①

中央卸売市場内の関係者に協力を呼びかけ、商品搬送に使用するフォークリフトをディーゼル車から電動車に移行を進めています。これと併せて、関係者には場内での省エネも呼びかけています。令和４年４月末現在、全158台のフォークリフトのうち142台が電動車となっています。

○公共事業における耐久性の向上（教育委員会総務課）… ①

令和４年度は、仁王小学校・北陵中学校・見前小学校の校舎の改修工事、緑が丘小学校・青山小学校・仙北小学校・高松小学校・津志田小学校・厨川小学校・米内小学校・桜城小学校の校舎のトイレ改修工事及び月が丘小学校・大新小学校・山岸小学校・本宮小学校・中野小学校・松園小学校の屋内運動場のトイレ環境整備修繕、下小路中学校・緑が丘小学校の受水槽等の安全対策修繕等において、ステンレス鋼管の給水管を使用して、配管の耐久性を高めることにより、施設の長期的な利用と維持管理経費の低減を図り、エネルギーの収支改善に努めています。

分野横断的施策１【経済】を支える環境施策

令和４年度に実施した環境施策のうち、分野横断的施策１【経済】を支える施策は表①のとおりです。実施内容の詳細は、第４章環境分野の施策の掲載ページを参照してください。

表①　分野横断的施策【経済】を支える環境施策一覧表

第４章		実施事業名	掲載ページ	分野横断的施策								
				１【経済】　環境と経済の好循環								
				１				２		３		
				①	②	③	④	①	②	①	②	③
環境分野の施策	第１節	盛岡市エコオフィスプランの運用	57	○	○							
	第３節	住宅用太陽光発電システム等設置費補助の実施	61					○			○	
		エネルギー地産地消推進に向けた取組	61									○
	第５節	再生可能エネルギー施設の適正な設置のための事業者との連携	61								○	
		水素社会の実現に向けた取組	62					○				
		電力消費を抑える照明器具の設置	62			○						
		「盛岡市ごみ減量化行動計画」の推進	69	○								
		容器包装リサイクル法の推進	69	○								

第２節　分野横断的施策２【地域】魅力ある地域づくり

本市が備える様々な地域資源を活用しながら、魅力ある地域づくりに取り組むことにより、地域循環共生圏の創造につなげていく必要があります。

１　自然・歴史・快適な都市機能が調和したまちづくり

自然・歴史・快適な都市機能が調和したまちづくりに関する施策

① 水と緑によるうるおいのあるまちづくりを推進することにより、身近な緑と生物多様性の確保に貢献します。
② 歴史的・文化的遺産と豊かな緑を一体的に保全し、景観を守り続けることにより、うるおいや安らぎのある生活環境を保ちます。
③ コンパクトな市街地の形成と交通網の充実により、自家用車利用から徒歩や自転車、公共交通機関の利用への転換を促すことによって、人と環境にやさしい機能的なまちづくりを推進します。
④ 市街地や郊外部に拠点となる交通結節点を配置し、これらの結びつきを強化するとともに、中山間地などでは集落内や最寄りの拠点と連絡する地域のニーズに合った移動手段を確保するなど、地域公共交通網の形成により、誰もが移動しやすい交通環境の構築を目指します。

具体的な実施状況

○都市の低密な拡大の抑制によるコンパクトな市街地の形成（都市計画課）… ③

都市計画区域区分（市街化区域と市街化調整区域の区分）の定期見直しに向け、無秩序な市街化区域の拡大を抑制し、実情に即した市街化区域の変更を行うため、都市計画基礎調査の結果について分析等を行い、岩手県、滝沢市、矢巾町と協議を進めました。今後も、盛岡市立地適正化計画（令和２年３月策定）に基づき、持続可能な集約型都市構造への誘導を図ります。

○盛岡市総合交通計画に基づくもりおか交通戦略※計画の推進（交通政策課）… ③④

平成19年度に「盛岡市総合交通計画」において、パッケージ戦略として大通・菜園地区の歩行者優先エリア化を盛り込み、その実施のため、平成21年度に「もりおか交通戦略計画」を作成し、歩行者・自転車空間の確保や拠点間連絡バスの運行などについて段階的な整備の方針を定めました。令和２年度に実施した進捗状況の整理や評価を踏まえ、パブコメの実施、交通施策懇話会へ付議し、令和３年度にもりおか交通戦略（第二期）を策定しました。周辺道路の整備を進めるとともに、地域の合意形成を図りながら、歩行者・自転車優先の空間の創出を目指すとともに、国の施策であるまちなかウォーカブル推進事業への取組についても検討していきます。

２　地域資源の最大限の活用

地域資源の最大限の活用に関する施策

① 豊かな自然環境を保全することにより、生物多様性の確保や自然が織りなす美しい景観の形成に貢献します。
② 歴史的・文化的な地域資源を再認識し、イベントや観光資源としての活用を推進することにより、環境啓発の推進や地域資源の保全を図ります。
③ 現代のライフスタイルに合った温泉地の過ごし方である「新・湯治※」を推進することにより、温泉による健康増進効果だけではなく、温泉地周辺の多様な自然、歴史・文化、食などといった地域資源への理解の促進と温泉地の活性化に貢献します。

④　盛岡りんごやもりおか短角牛など、魅力ある特産品をＰＲすることにより、農業や食への関心を高めることで、地産地消や食品ロスの削減を推進します。
⑤　廃棄物を資源としてとらえ、その処理過程で得られるエネルギーを発電や余熱利用施設の熱源として有効に利活用することにより、エネルギー収支の改善や良好な生活環境の確保に貢献します。
⑥　木質バイオマス資源を活用した地域づくりにより、林業や木材産業の活性化、森林の適正な管理が進むことによる二酸化炭素の吸収源の確保を図ります。

具体的な実施状況

○盛岡市自然環境及び歴史的環境保全計画（生物多様性戦略）の推進（環境企画課）… ①

市の固有財産である生物多様性を守り活用すること、市における人と自然に関わる課題を解消することを目的として、令和３年３月に「盛岡市自然環境及び歴史的環境保全計画（生物多様性地域戦略）」を策定し、各施策に取り組みました。

○盛岡の魅力の普及啓発（都市戦略室）… ②

「小学生への盛岡ブランド啓発事業」にて、歴史的な街並み等を含む盛岡の魅力について普及啓発するため、緑が丘小学校、生出小学校、本宮小学校において出前授業を行ったほか、盛岡大学や市立高等学校においても盛岡ブランドの啓発を実施しております。

○歴史的・文化的な地域資源の活用（環境企画課）… ②

環境学習講座「もりおか歴史自然めぐり」を開催し、将来に引き継ぎたい盛岡の環境・文化に触れる学びの機会の提供を行いました。

３　ネットワークづくり

ネットワークづくりに関する施策

①　多様な主体の協働（パートナーシップ）により、環境を含めさまざまな事業を効率的に推進することや担い手不足等の地域課題の解決に貢献します。
②　食や観光などの地域資源を持続的に活用していくことにより、市街地と中山間地域における自然的なつながり（自然の恵み）と経済的なつながり（資金・人材等）を構築します。
③　都市間交流や市外における盛岡の魅力のＰＲなど、対外的なネットワークづくりを促進することにより、地域資源の活用や他都市との協働を推進します。

具体的な実施状況

○『もりおかゼロカーボン2050ミーティング』の開催（環境企画課）…①

多様な主体とのパートナーシップによる地域内循環の創造を目的とし、令和４年８月25日（木）に市内多業種民間８団体・企業との懇談会を行いました。

○学生との協働による人材育成（環境企画課）… ①

岩手大学の学生と環境保全に対する思いを共有し、協働して事業を進めています。令和４年度は、親子向けの環境学習講座の講師として学生を招き、環境啓発を行いました。

○玉山地域の地域資源の普及啓発（環境企画課）（産業振興課）… ②

自然と親しみふれあう場として整備している近郊自然歩道について、令和３年度にユートランド姫神をスタート地点とする「生出コース」（玉山地域）を整備し、令和４年度はこのコースを会場とした環境学習講座を開催しました。

○都市間交流による協働の推進と地域資源のPR（農政課）… ②③

盛岡市と友好都市提携を結ぶ文京区では、盛岡市をはじめとした交流都市の特徴ある食材を使用したメニ

ュー又は商品を提供・販売する店舗を巡るスタンプラリーを実施しました。

４　災害リスクを考慮した地域づくり

災害リスクを考慮した地域づくりに関する施策

① 多様で健全な森林整備を推進することにより、自然環境が持つ環境保全機能を向上させ、災害の防止や低減を図ります。

② 平時から事故・災害時まで一貫した安全を確保するため、各地域において自立した分散型エネルギーの取組を推進します。

具体的な実施状況

○電気自動車の率先導入（環境企画課、管財課等）… ②

災害時の地域での電源確保を見据え、庁舎等への電気自動車の導入を検討しています。令和４年度は関係各課等と協議及び情報収集を行いました。

○太陽光発電設備の導入（教育委員会総務課）（環境企画課ほか）… ②

避難所で停電時に自立運転できる設備の設置に対する補助金などを活用し、公共施設に太陽光発電システムの率先導入を進め、地球環境への負荷の低減と環境問題に対する関心を高めることに貢献しています。令和４年度末現在、計32箇所（約2,193.43kW）の公共施設に導入しています。（表3-1）

表 3-1　市有施設への太陽光発電設備導入一覧

年度	施設名	出力
平成13年度	巻堀小学校	20kW
平成14年度	新庄浄水場	40kW
平成22年度	厨川小学校	20kW
平成23年度	松園小学校	10kW
	都南東小学校	10kW
	飯岡中学校	10kW
	遺跡の学び館	10kW
	築川老人福祉センター・川目児童センター築川分室	10kW
	都南総合支所	10kW
	向中野小学校	20kW
	つなぎ幼稚園	3kW
	厨川中学校	20kW
平成24年度	盛岡市斎場やすらぎの丘	4kW
平成25年度	城西中学校	20kW
	城東中学校	10kW
平成26年度	市役所本庁舎	30kW
	緑が丘地区活動センター	5.7kW
	ユートランド姫神	15kW
	山岸地区活動センター	6.16kW
	中央卸売市場	1579.76kW
	城南小学校	10kW
	環境学習広場(エコアス広場)	0.49kW
平成27年度	みちのくｺｶ･ｺｰﾗﾎﾞﾄﾘﾝｸﾞﾘﾝｸ（盛岡市アイスリンク）	203.2kW
	上田公民館	10kW
	西部公民館	10kW
	好摩小学校	10kW
	見前中学校	10kW
	北松園小学校	10kW
	山王小学校	10kW
	太田地区活動センター	6.12kW
	土淵小中学校中央棟	20kW
	中津川取水場	40kW

分野横断的施策２【地域】を支える環境施策

令和４年度に実施した環境施策の取組のうち、分野横断的施策２【地域】を支える施策は表②のとおりです。実施内容の詳細は、第４章環境分野の施策の実施状況を参照してください。

表②　分野横断的施策【地域】を支える環境施策一覧表

第４章		実施事業名	掲載ページ	分野横断的施策														
				２【地域】　魅力ある地域づくり														
				１				２						３			４	
				①	②	③	④	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	①	②
環境分野の施策	第１節	「もりおかエコライフ 2022」の開催	47								○							
		市民育樹祭の開催	47										○					
		環境学習講座の開催	48						○					○	○			
	第２節	ごみ発電の実施	61									○						
		ごみ焼却余熱利用施設「ゆぴあす」の運営	61									○						
		森林の適切な管理による保水能力の維持・向上	66														○	
		森林適正管理推進事業	67														○	
		地域循環型生ごみ処理推進事業	69											○				
	第４節	「第２次盛岡市緑の基本計画」の推進	80	○														
	第５節	地区計画・建築協定などの活用による良好な景観の形成	89		○													
		歴史的建造物と調和したまち並みの誘導	89		○													

第３節　分野横断的施策３【暮らし】持続可能な暮らしへの転換

地球規模での気候変動・環境破壊が進んでいる現状や、エネルギー資源などは有限であるという事実から、持続可能な社会の実現が求められています。私たちができることは、現状を正しく把握し、市民一人ひとりがこれまでの暮らしを見直し、自ら考え、できる範囲で環境に配慮した行動をとることです。これらのことから、ライフスタイルの転換と安全・安心な生活環境の保全により、持続可能な暮らしへの転換を目指します。

１　ライフスタイルの転換

ライフスタイルの転換に関する施策

① 一人ひとりの「もったいない」意識の醸成を図り、多様な立場から食品ロスの削減に取り組める環境づくりを進めます。
② 徒歩や自転車移動を推進することにより、健康増進や温室効果ガスの削減、自動車騒音などの環境負荷の低減に貢献します。
③ 熱中症対策や感染症対策、災害への備えなど、気候変動に適応した生活への転換を図ります。
④ テレワーク※などのライフスタイルにあった働き方を推進することにより、仕事と育児・介護との両立がしやすい環境をつくるだけではなく、通勤に伴う二酸化炭素排出量の削減や通勤時間の削減による生産性の向上、感染症拡大の防止に貢献します。

具体的な実施状況

○食品ロス削減の取組（資源循環推進課）… ①

「盛岡市ごみ減量資源再利用市民のつどい」にてフードドライブ※を実施し、食品ロスの削減を呼びかけました。また、市公式ホームページや資源・ごみ分別アプリ、懇談会等で、食品ロス削減に係る周知を行いました。

○徒歩・自転車移動の推進（交通政策課）… ②

中心市街地の回遊性について、歩行者・自転車及びバスに対する施策により、市民一人ひとりの回遊性を高め、誰もが訪れたいと思う魅力的な中心市街地形成を図るために策定した「もりおか交通戦略（第二期）」の中で、「歩いて楽しむ中心市街地形成戦略」を策定し取り組んでいます。

○熱中症対策への取組（健康増進課）… ③

熱中症による健康被害が数多く報告されており、新型コロナウイルスへの感染拡大の観点に十分留意しつつ、これまで以上に熱中症予防を心掛けたライフスタイルへの転換を図るため、令和４年度は、肴町商店街を会場に熱中症予防普及啓発として、うちわ200枚の配布を行いました。そのほか、健康教育や健康相談、地区活動時のうちわ、リーフレットの配布により、多くの市民に対して熱中症予防の啓発を行いました。

○ワーク・ライフ・バランスの推進（経済企画課）… ④

ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた事業所の取組を推進するため、テレワークの推進等をテーマにしたセミナーや勉強会を開催しました。また、他の模範となる取組を行っている事業所を表彰しました。

２　環境啓発の推進

環境啓発の推進に係る施策

① 環境啓発の推進により、ライフスタイルを見直すきっかけづくりと環境への意識の高まりを促します。
② ＥＳＤ※（持続可能な開発のための教育）により、人々の暮らしの転換を図り、持続可能な地域づくりを担う「人づくり」に貢献します。
③ エコツーリズム※等の自然に関する環境啓発を実施することにより、市街地と中山間地域とのネットワークの形成に貢献します。

３　暮らしの基盤となる生活環境の保全

暮らしの基盤となる生活環境の保全に関する施策

① 大気や水など私たちを取り巻く環境が良好な状態に保たれているか現状を把握し、情報を共有することにより、安全・安心な生活環境を保全します。
② 感染症の流行は、暮らしの基盤を揺るがすほどの影響が生じることもあることから、日常における手洗いや換気等の感染拡大防止につながる衛生的な取組を推進します。
③ 海洋プラスチックごみ問題は、陸域のプラスチックごみが河川等を経由して海域に流出することによっても発生しており、海に面していない本市においても課題であることから、プラスチック等の廃棄物の発生抑制、適正処理に努めます。

具体的な実施状況

○感染対策に係る情報の共有（保健所企画総務課、指導予防課、母子健康課）… ②

新型コロナウイルス感染症の基本的な感染対策として有効とされるマスクの着用に関する基準や、家庭・個人でできる感染予防策に係る情報、妊産婦や乳幼児に向けた新型コロナウイルス対応関連情報等について、市の公式ホームページや市の広報誌を通じて情報の提供に努めました。

○新型コロナウイルス蔓延時の熱中症対策の呼びかけ（保健所企画総務課）…②

夏季の高温や多湿の環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクを高める恐れがあるため、市の公式ホームページなどを通じて適切な着用を呼びかけました。

分野横断的施策３【暮らし】を支える環境施策

令和４年度に実施した環境施策の取組のうち、分野横断的施策３【暮らし】を支える施策は表③のとおりです。実施内容の詳細は、第４章環境分野の施策の実施状況を参照してください。

表③　分野横断的施策【暮らし】を支える環境施策一覧表

第４章		実施事業名	掲載ページ	分野横断的施策									
				３【暮らし】持続可能な暮らしへの転換									
				１				２			３		
				①	②	③	④	①	②	③	①	②	③
環境分野の施策	第１節	環境学習講座の開催	48					○					
		環境教育副読本の発行、啓発教室の実施	49						○				
		盛岡市子どもエコチャレンジの実施	49						○				
		ごみ減量・リサイクル情報について市の広報誌による周知	49						○				
		「こどもエコクラブ」への支援	54							○			
		森林公園内の森林や自然を活用した体験型イベントの開催	54							○			
		区界高原少年自然の家での取組	55							○			
		公民館による環境学習機会の提供	55							○			
	第３節	容器包装リサイクル法の推進	69										○
		ごみの適正排出の指導	72					○					
	第５節	公害防止協定締結事業所などの立入調査	84								○		
		大気汚染防止法に基づく指導	84								○		
		農業用廃プラスチックの適正処理支援	84										○
		アスベストの適正処理	85								○		
		地下水質検査	86								○		

環境学習講座「もりおか歴史自然めぐり」

第４章
環境分野の施策の実施状況

第３章に掲載した分野横断的な施策は、環境分野以外の複数の課題にも貢献するものとして設定した施策であり、あらゆる分野の総合的向上を目指すものでした。

第４章では、環境課題に対する直接的な対策と、分野横断的な施策を支える施策である、環境分野の施策の令和４年度の実施状況について、基本計画に掲げる施策ごとに見ていきます。